

令和2年度 学校評価表

学校名 三原市立深小学校

a 学校教育目標		b 学校経営理念			【ミッション】(自校の使命)		【ビジョン】(自校の将来像)		自己評価		改善方策		l 学校関係者評価		
夢と志を持ち、共に高め合う児童の育成		ミッション・ビジョン			自分を愛し、夢を語る児童の育成		ふるさとを愛し、活気に満ちた、明るく美しい学校の創造								
評価計画					自己評価					改善方策		l 学校関係者評価			
c 中期経営目標	d 短期経営目標	e 目標達成のための方策	f 評価項目・指標	g 目標値	10月	2月	i 達成度	j 評価	k 結果と課題の分析	改善方策	イ	ロ	ハ	コメント	
					達成度	達成度									
学力の定着と感性の育成 教育の質の向上と豊かな感性の育成	基礎学力の定着	授業力の向上とドリルの徹底による学力の充実	・国語・算数・理科の単元テストの平均点 ・授業アンケート(分かる)児童数の割合	85% 85%											
	主体的な学習の推進	学習リーダーによる学習の推進	・学習アンケート(進んで・最後まで・学習リーダーによる)での児童の自己・相互及び教師の肯定的評価の割合	85%											
	思考力・判断力・表現力の向上◎	自力解決のためのスキルの定着 相手・目的意識をもった声の大きさの指導 多様な考えを比べたり、まとめたりする活動の充実	・学習アンケート(自分の考えをかく・聞こえる声で話す)(比べて聴く・つないで考えを深める)での児童の自己・相互及び教師の肯定的評価の割合	80%											
徳育と基礎体力の充実 高い自己指導能力を持ち、健康で自律的な子どもの育成	くらしガイドの徹底	「深の子の一日」の中から児童会目標を設定し、指導を徹底する。	・代表委員会議案書(課題発見・目標設定・解決への取り組み) ・月ごとの代表委員会での目標達成率	80%											
	貢献活動の実践	地域の貢献活動を計画的に実施し、ふり返しを行う。 「貢献貯金」の活用	・貢献貯金3ポイント以上の児童の割合 ・ふり返しによる自己有用感児童の割合	100%											
	課題運動能力の克服	体育科授業のサーキット運動の徹底 ふり返しカード・自己目標設定・最高記録への挑戦	・新体力テストの課題種目の自己記録更新児童の割合 ・体育の時間における課題種目克服への手立て実施率	90%											
信頼される学校の構築 学校と地域との双方の関係の構築	地域の教育力の活用	各学年、地域の素材を活用した学習を実施	・地域のもの(物・者)を活用した単元づくり 各学年1単元以上 ・地域への学習内容の発信回数 年1回以上	100%											
	不祥事ゼロ	学校の様子や教育活動について情報発信と学校への来校 不祥事防止研修の工夫	・学校の様子がわかる情報発信 学級通信発行回数 10回以上 HP更新回数 12回以上 地域の方の参観回数 3回以上 ・不祥事防止研修の実施率 ・教職員アンケート(「自分も起こしうる」危機感)の教職員の割合	100%											
	業務改善の推進	業務の見直し・平準化 定時退校日 週1日設定	・業務改善アンケート(業務見直し・平準化、児童と向き合う時間の確保)の教職員の肯定的評価の割合 ・定時退校実施率	100%											

◎本年度の重点目標については◎印で示す。

【j:自己評価】

- A: 100≦(目標達成)
- B: 80≦(ほぼ達成)<100
- C: 60≦(もう少し)<80
- D: (できていない)<60

【l:学校関係者評価】

- イ: 自己評価は適正である。
- ロ: わからない。
- ハ: 自己評価は適正でない。